

競技上の確認事項（男女共通）

1. 競技規則等について

- (1) 本大会は、令和4年度（公財）日本バレーボール協会規定6人制競技規則により実施する。
- (2) チーム構成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手14名以内とする。監督・コーチの条件については大会要項のとおりとし、マネージャーは当該校の生徒でなければならない。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーのマークは、規定のものを各チームで用意し、必ず左胸部につけること。
- (4) キャプテンは、胸部の番号の下に規定のマークをつけること。
- (5) 競技ユニフォームは2色以上用意する事が望ましい。
- (6) リベロユニフォームの色は、チームの他の選手と明らかに対照的でなければならない。
- (7) ネットの高さは男子2m43cm、女子2m24cmとする。

2. 試合の進行について

- (1) 競技日程及び試合順序は、プログラムに記載した通り実施する。
- (2) 競技方法はトーナメント方式とし、すべて3セットマッチとする。3位決定戦は行わない。
- (3) 試合設定時間は、試合開始の時間とし、前の試合が早く終了しても設定時間を繰りあげることはない。（プロトコールは試合開始11分前に入る。）
前試合終了後、プロトコールとの間に10分間の練習時間を確保する。よって、コートへの入場（競技委員から許可が出た後）、10分間練習、プロトコール・公式練習、試合となる。（10分間練習は、ボールの使用を可とするが、隣接するコートで試合が行われている場合はパスのみとする。）
- (4) 試合が連続する場合は、前の試合終了30分後にプロトコールに入る。ただし決勝戦については、準決勝終了49分後にプロトコールに入る。決勝戦のみ紹介アナウンス有り
- (5) エントリー用紙の提出は、第1試合は9時まで、それ以降は前の試合の第1セット終了までに行う。提出先は各会場の指定された場所とする。
- (6) 全試合、ワンボールシステムで行う。ただし決勝戦は、ファイブボールシステムを採用する。
- (7) 大会使用球は、(男子ーミカサ V300W/女子ーモルテン V5M5000) とする。

3. エントリー変更について

- (1) 申込書に記載した引率責任者・監督・コーチ・マネージャー・及び選手について、変更がある場合は、所定の「エントリー変更届」に必要事項を記入し提出する。なお選手の変更があっても番号の変更は認めない。
- (2) 「エントリー変更届」は、代表者会議前の午後3時30分より4時30分まで代表者会議会場にて受け付ける。それ以降の変更は認めない。変更がない場合も変更無しで提出する。
- (3) 氏名などのプログラム記載事項の誤りも併せて変更すること。

4. 服装について

- (1) ユニフォームのショートパンツからはみだしたパワーパンツや、ユニフォームの上から腰に巻くようなベルトやプロテクターは禁止する。ただし、ユニフォームの内側に巻くことはこの限りではない。
- (2) ユニフォームのソックスはチームで統一されたものとし、足くるぶしが出るような短いものは不可とする。
- (3) 試合中、ベンチに入る役員（監督・コーチ）は、ネクタイ及びジャケットを着用するか競技者と同じウェアを着用する。また、2人が統一されたウェアを着用している場合も許される。統一された服装であっても、Tシャツ等の襟の無いものや、短パン・ハーフパンツは許可されない。

5. その他

- (1) 公式練習は、各3分とする。但し、両チームの合意の場合は合同6分を認める。（登録14名以外はコートに入れない）
- (2) 試合間の練習は次の試合チームのみとし、ボールの使用については「2. 試合の進行についての(3)」の要領でおこなう。
- (3) コートワイピングについては、各チームがタオルなどで行う。但し、タイムアウト中やセット間はモップを使用する。
- (4) ベンチには飲料水、救急用具等必要なもの以外持ち込まないこと。
- (5) 給水タイムを取り入れる。各セット（13点）
- (6) 公式練習が開始したら、登録14名以外の選手4名はコート後方のチーム席に座る。
- (7) 使用したベンチの消毒はセット終了ごと、各チームでおこなう。
- (8) **大会1日目は、敗退したチームからコートオフィシャルを6名選出して下さい。1試合目のコートオフィシャルは2試合目のチームから3名ずつ選出して下さい。**